



SPIO

Newsletter

公益財団法人
国際耳鼻咽喉科学振興会

第 **18** 号
平成30年4月25日(水)

ご挨拶

理事長 野村 恭也



皆様から日頃より SPIO にいただいております温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

SPIO は皆様のご寄附によって助成事業を行う公益財団法人です。SPIO では長年にわたり、若手外国人留学生への研究助成及び日本人若手研究者への留学助成や海外での学会発表助成を行ってきました。この事業が継続して行われたのは杉田麟也先生及び戸田俊太郎氏のご寄附があったからです。そのご寄附が27年度で終了し、本年度は規模を縮小して継続いたしました。この度、故曾田豊二先生からご寄附を頂戴し、来年度は助成を拡大継続できることになりました。

曾田豊二先生は、福岡大学名誉教授で、社団法人日本耳鼻咽喉科学会の理事長を昭和63年から平成4年まで4年間、引き続き財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会（SPIO）の理事長を平成5年から平成15年まで10年間なさいました。先生は SPIO の主務官庁であった文部科学省から特定公益増進法人（特増）の認可を取るべくご尽力され、その結果、特増の税制優遇により寄附金が大幅に増え、財団の財源を確保して SPIO の基礎を確立なさいました。先生は平成29年1月13日に92歳の天寿を全うされました。この度、奥様より故人のご遺志により、遺産の一部を SPIO の助成事業に役立ててくださいと1億円をご寄附頂きました。

ご寄附の活用について SPIO 理事会で協議した結果、来年度事業として曾田豊二先生のお名前を冠して研究助成金及び奨学金の助成事業を継続することとなりました。その他には、時間をかけて有意義な活用を検討していきたいと思っております。最近、海外からの留学生が減少しているようです。また、海外へ出る日本人研究者も減少しているようです。内外の若手研究者を育成するためにご寄附を役立たせることは曾田先生のご遺志に適うことだと考えます。SPIO では実態調査をするともにも有効活用する具体案を検討したいと思っておりますので、皆様のご意見ご提案を是非お聞かせいただきたくお願い申し上げます。

今後とも SPIO を通して耳鼻咽喉科学、頭頸部外科学及び関連分野への貢献に寄与してまいりたいと考えますので、引き続きご理解とご支援をいただきたくお願い申し上げます。

平成29年度事業報告

- 1 留学生（1名）への研究助成
- 2 若手日本人（3名）への助成
- 3 国際的に有意義な研究への助成（3件）
- 4 SPIO Award の表彰
- 5 国際学術会議等開催助成（10件）
- 6 寄附金募集助成（36件）
- 7 その他（ホームページ、ニュースレター他）

平成29年度事業報告及び 収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを
更新致しますのでご覧下さい。

SPIOクラブ

第119回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会の会期中、山嵜 達也 会長のご好意により会場内に SPIO クラブを設け、SPIO の助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

平成30年5月31日(木)・6月1日(金)

10:00 ~ 17:00

パシフィコ横浜

会議センター 5階 513